

# 健康に関するアンケートⅨ結果について

## 1 目的

日吉津村健康づくり連絡会で健康を維持し増進を図ることを願い、今後のよりよい健康づくり事業に繋げるため、新型コロナウイルス感染症流行前と現在の生活に関する意識や状況の実態把握を目的とした。

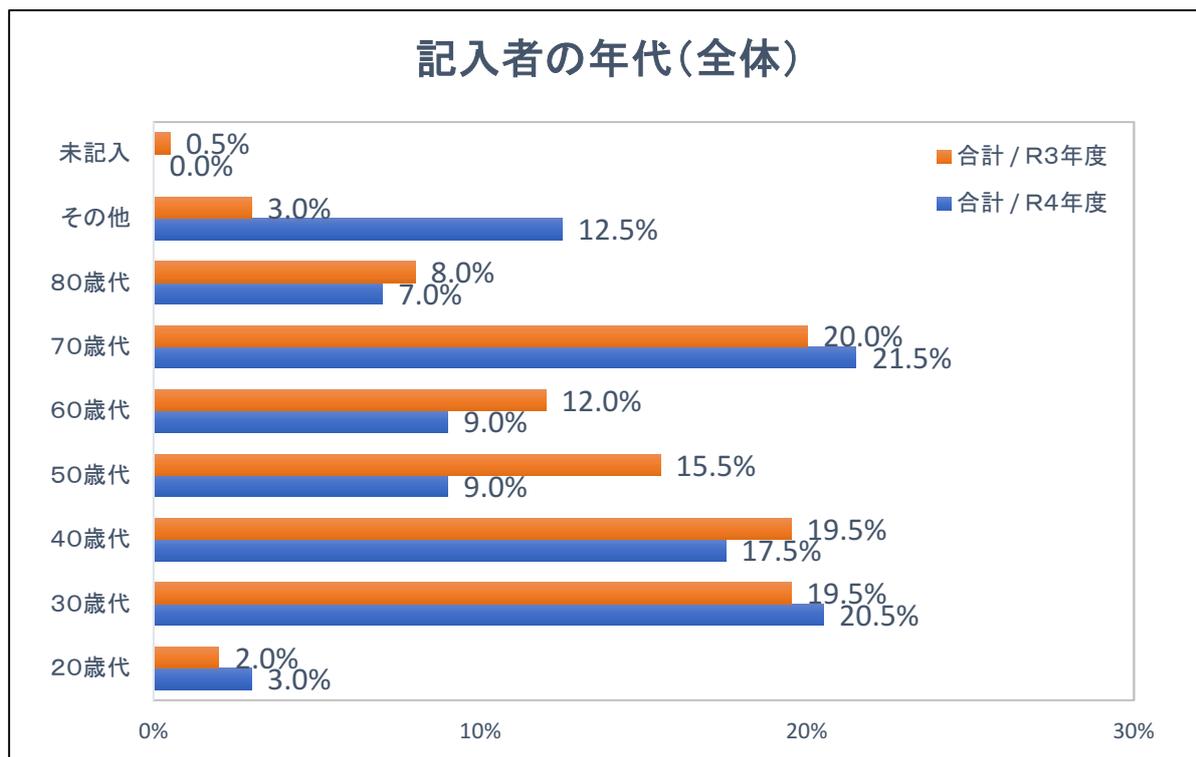
## 2 調査方法

- (1) 対象 ふれあいフェスタ2022ひえづ来場者
- (2) 時期 令和4年11月6日(日)
- (3) 方法 健康づくり連絡会調査部会委員が配布し、その場で記入してもらい回収。(アンケート用紙は、200枚準備。)

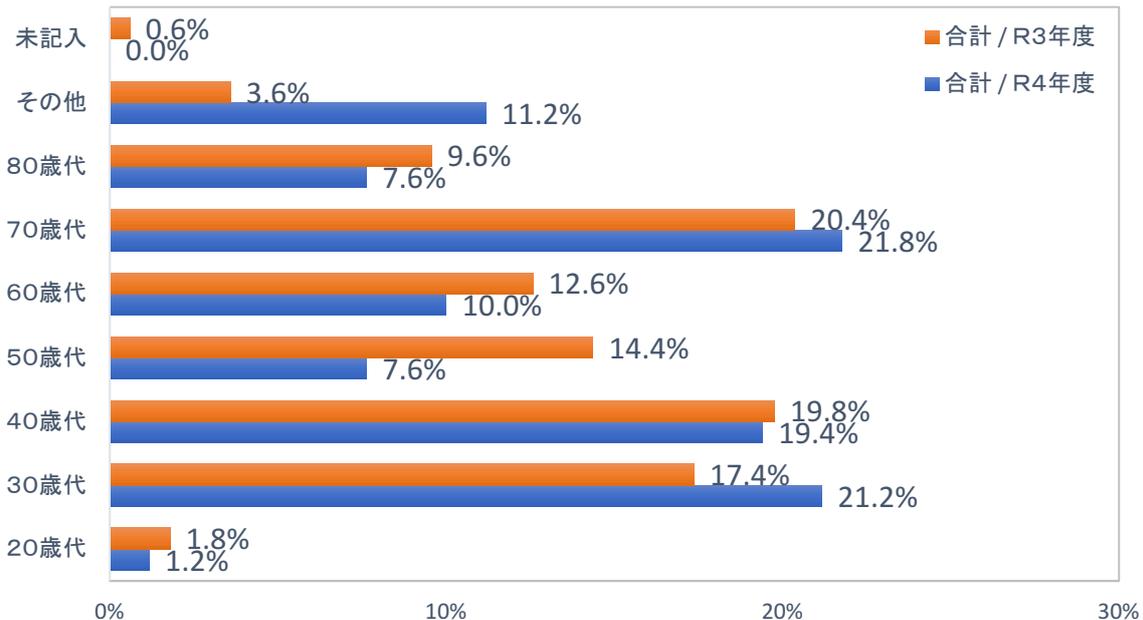
## 3 結果

回収率 100% (回収数 200枚)  
(令和3年度回収率：100% (回収数 200枚))

### (1) 記入者の年代



## 記入者の年代(村内のみ)

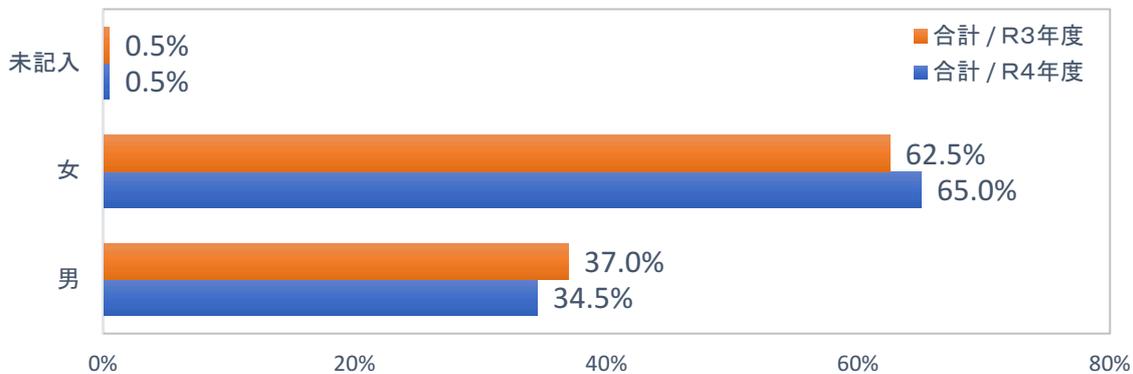


令和3年度より、村内の30歳代の人が約1.2倍増えたが、50歳代の人が約半分に減っていた。

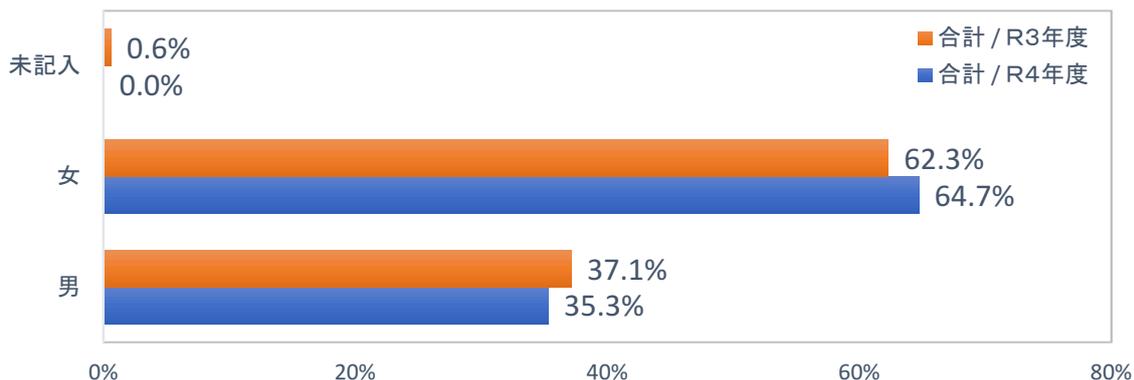
全体・村内とも、70歳代の記入者が最も多かった。

## (2) 記入者の性別

### 記入者の性別(全体)

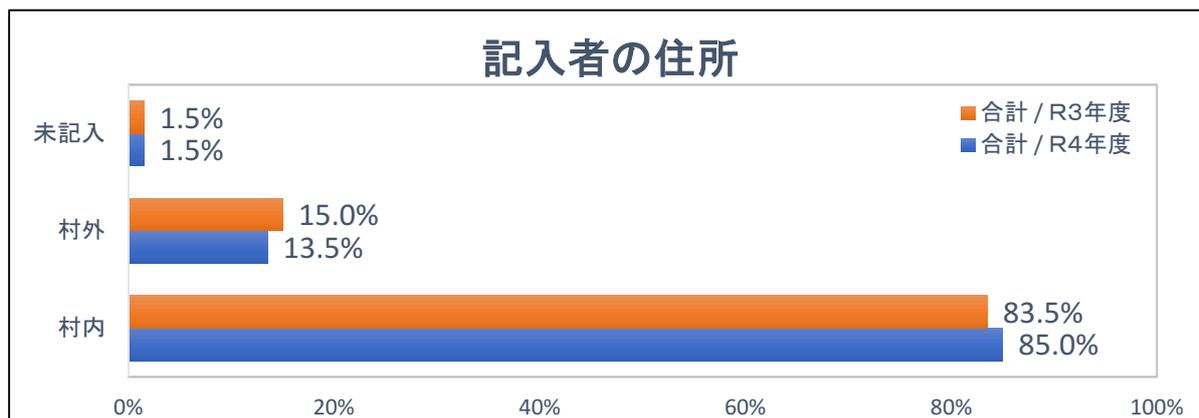


### 記入者の性別(村内のみ)



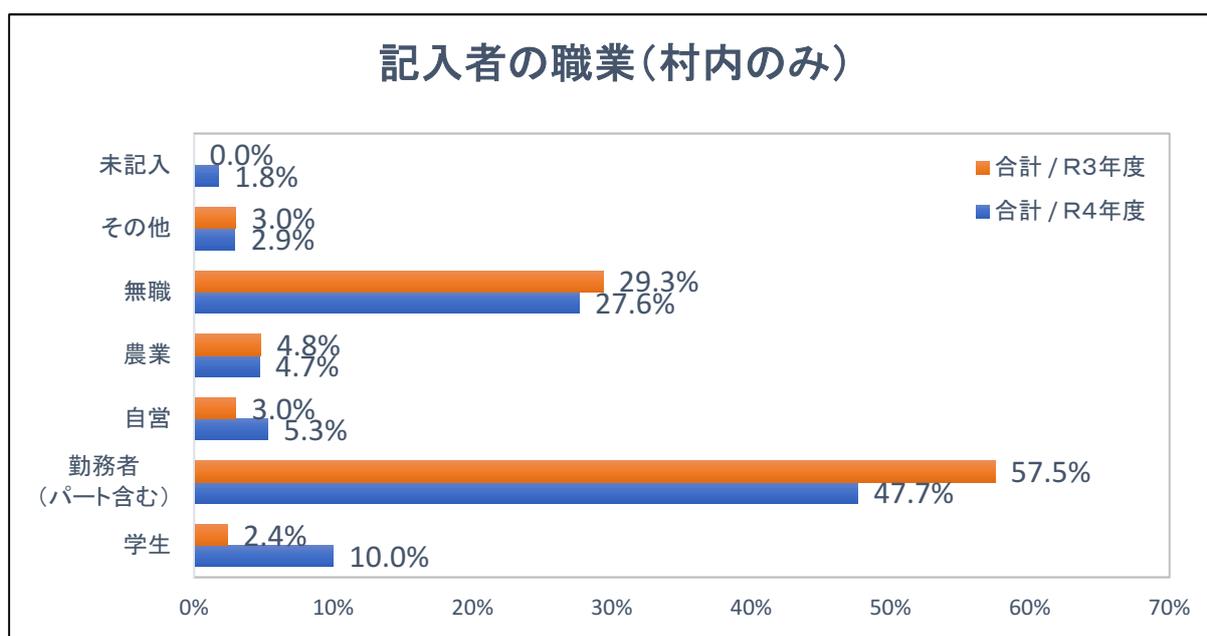
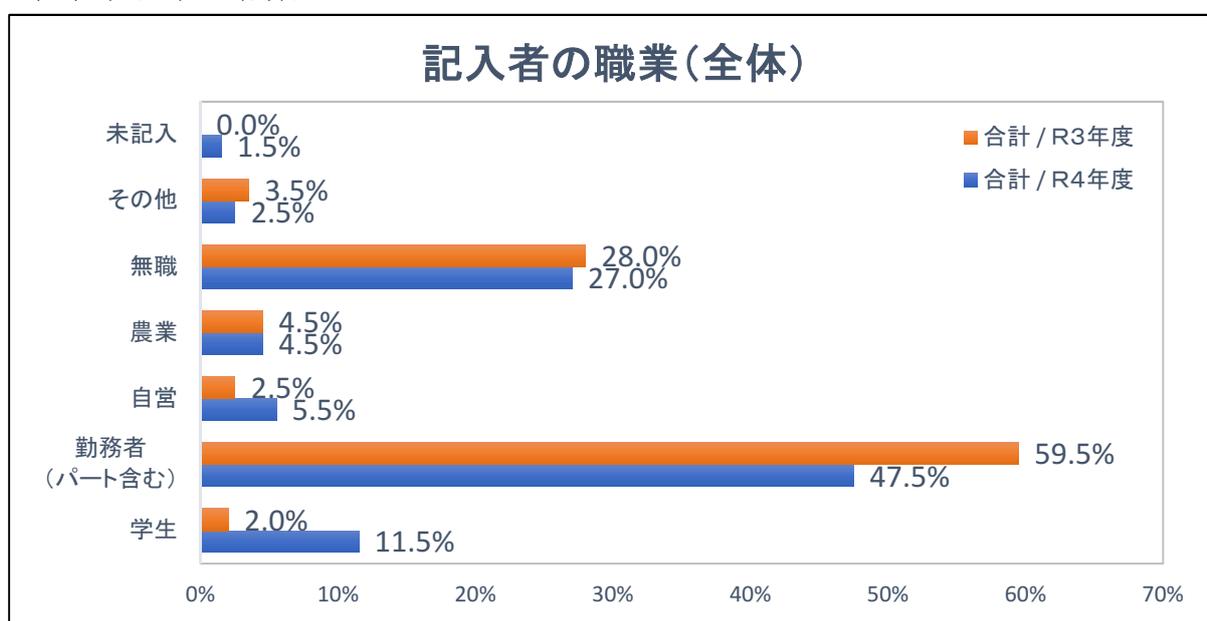
令和3年度より全体・村内ともに女性が増え、男性より約1.8倍多かった。

### (3) 記入者の住所



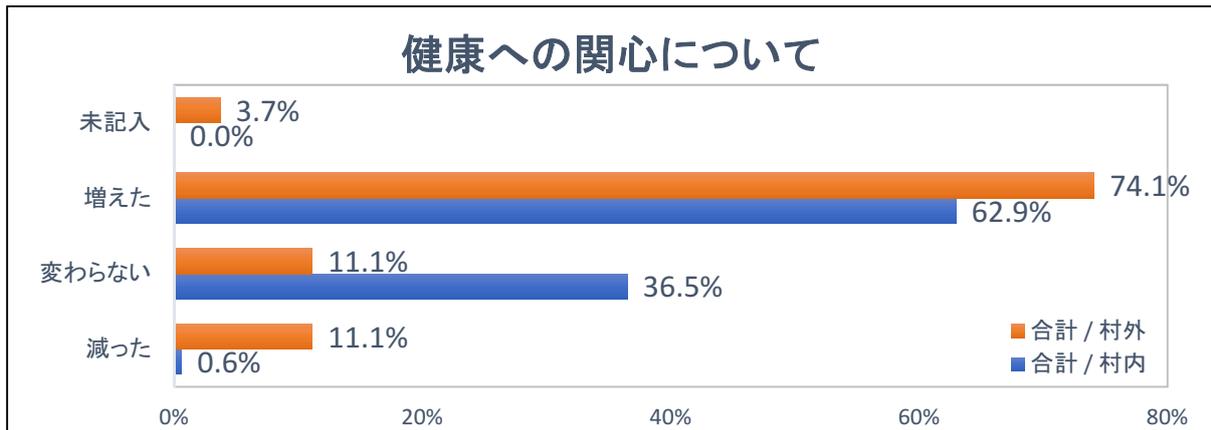
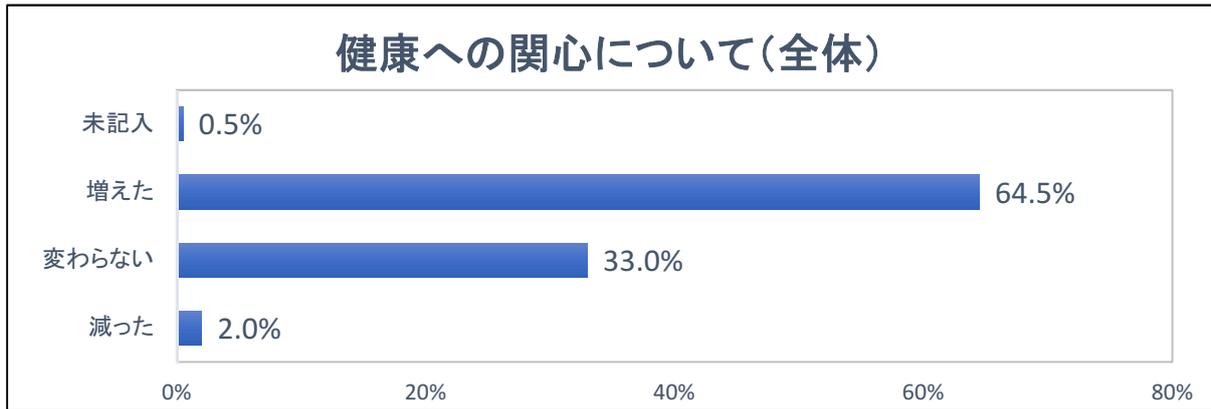
村内の方が85.0%と、村外の方より約6.3倍多かった。

### (4) 記入者の職業



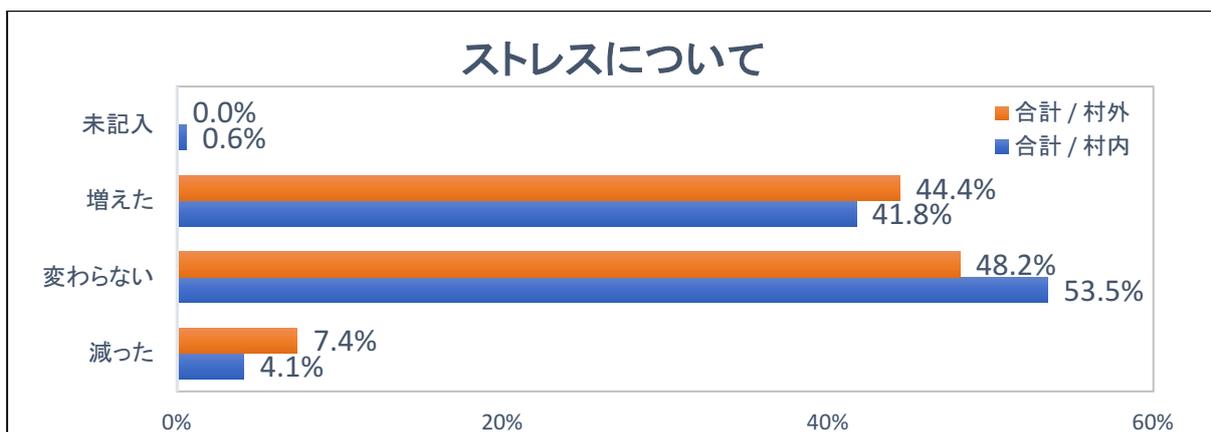
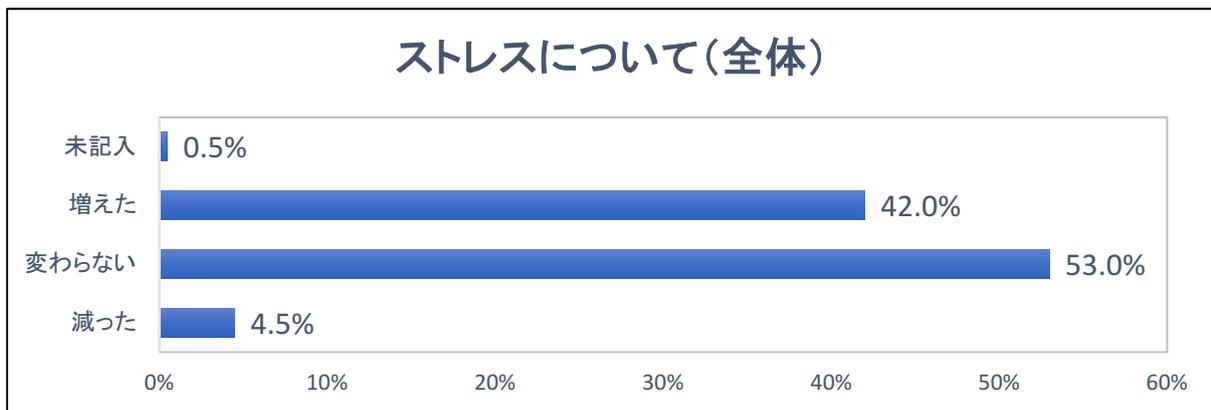
全体・村内ともに勤務者が最も多く、次いで無職が多かった。

(5) 健康への関心について



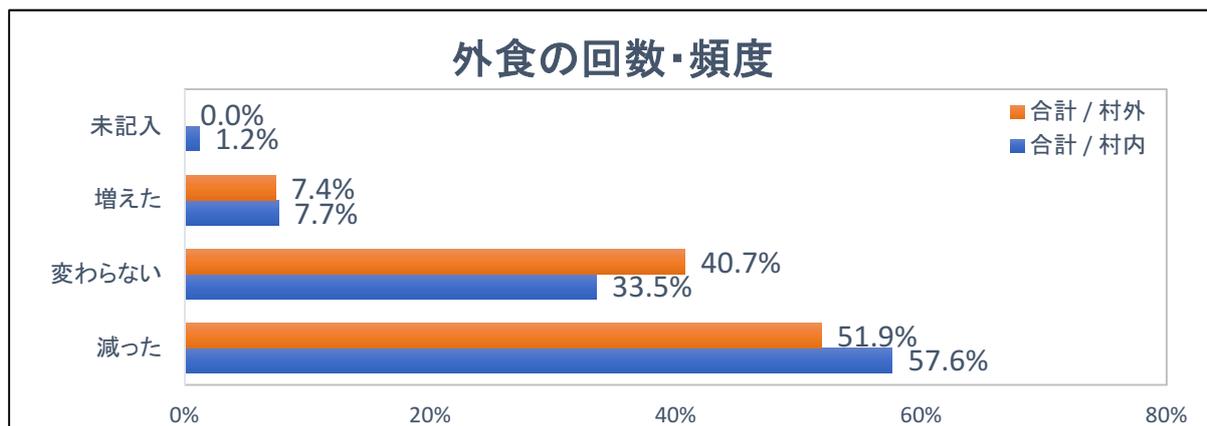
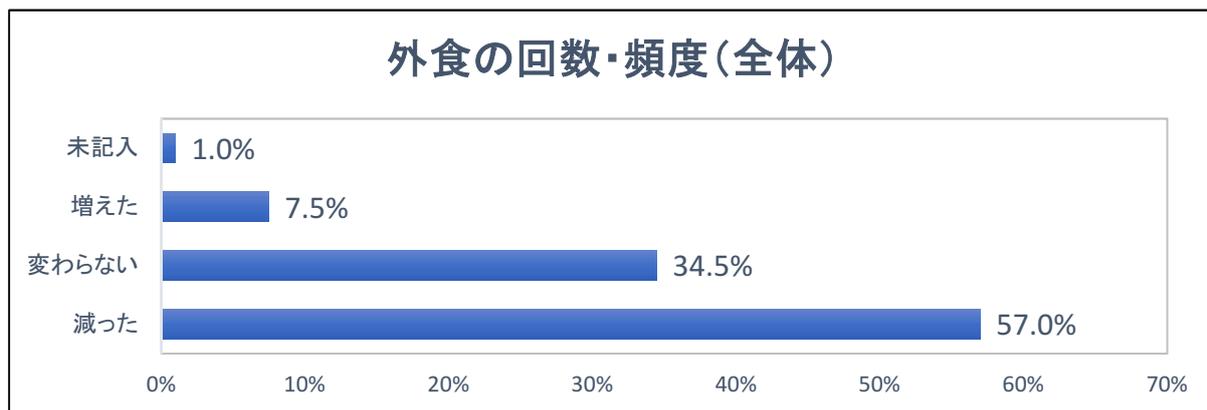
全体・村内ともに健康への関心が増えた人が最も多かったが、村外の方が約1.2倍多かった。

(6) ストレスについて



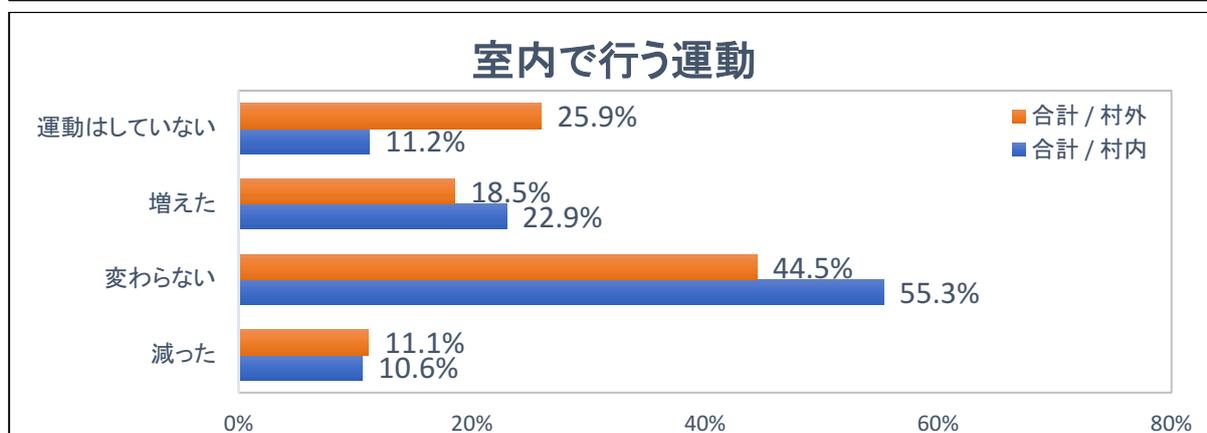
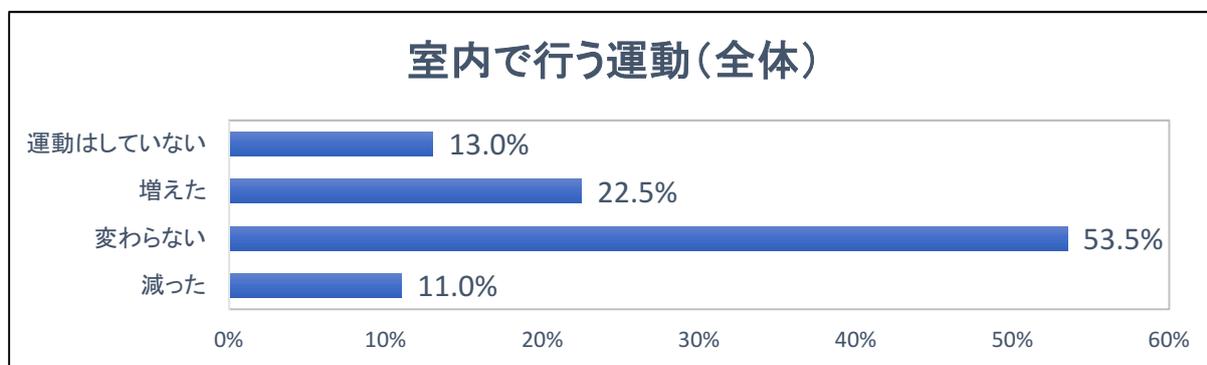
全体・村内ともに、変わらないが最も多かった。

(7) 外食の回数・頻度



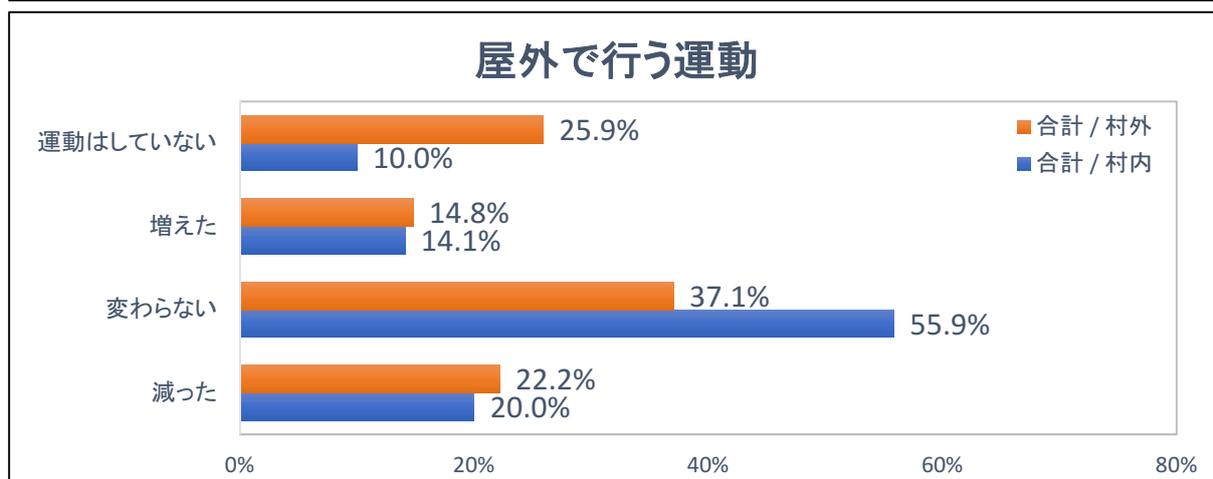
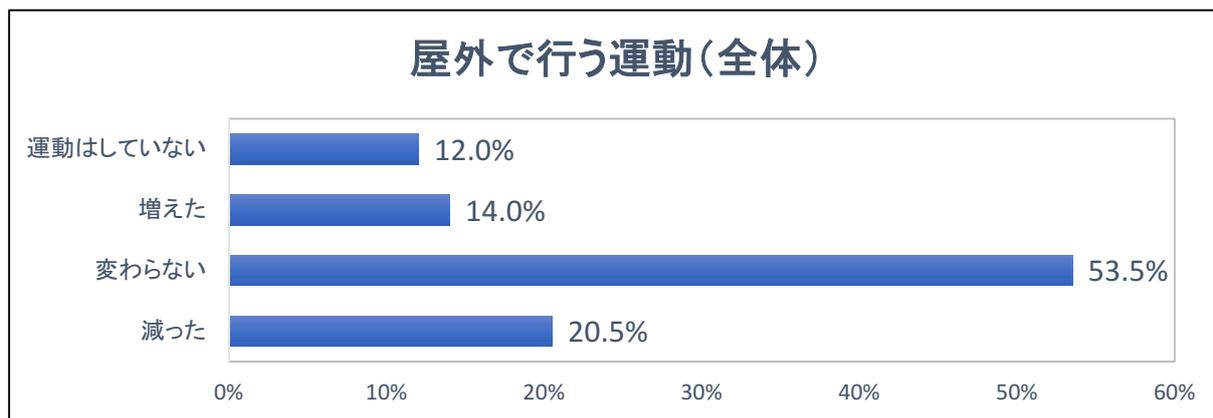
全体・村内ともに、減った人が最も多かった。

(8) 室内で行う運動



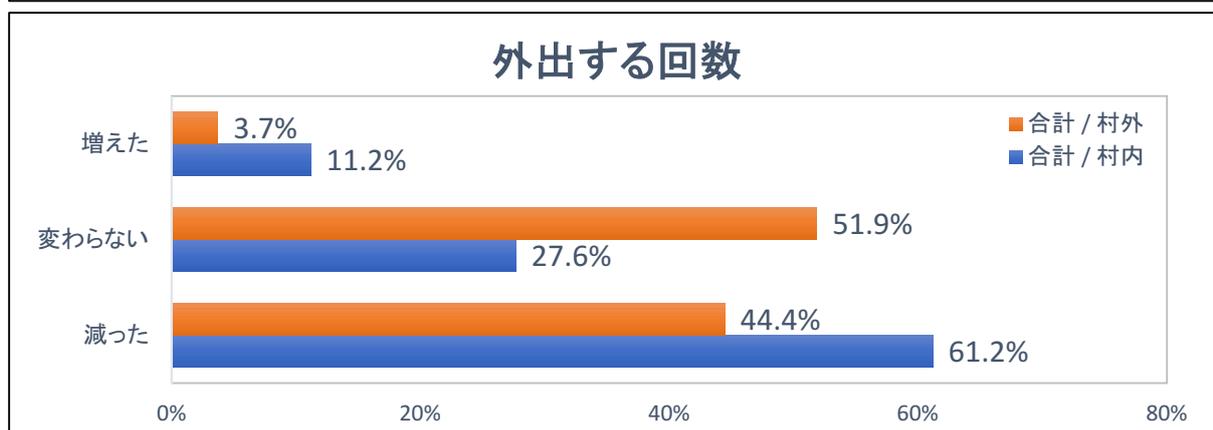
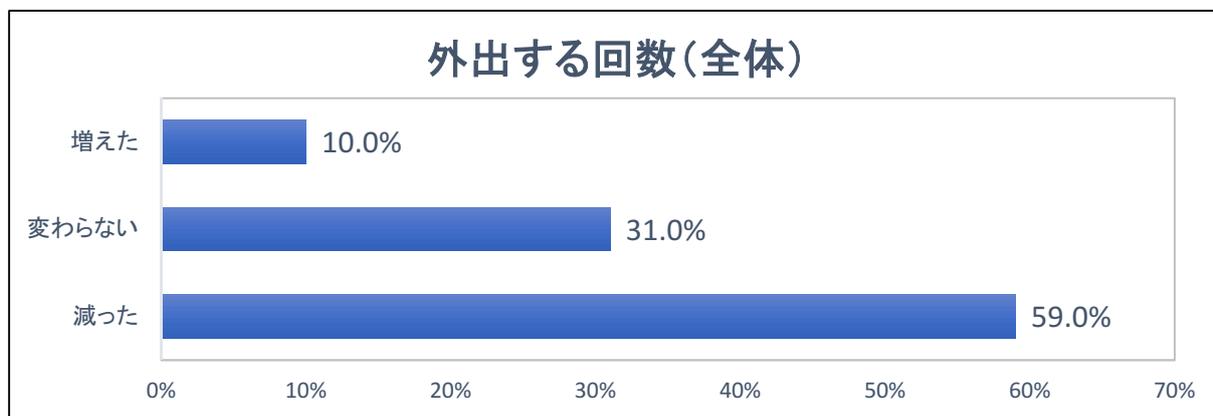
全体・村内とも変わらないが最も多く、村外より約1.2倍多かった。

### (9) 屋外で行う運動



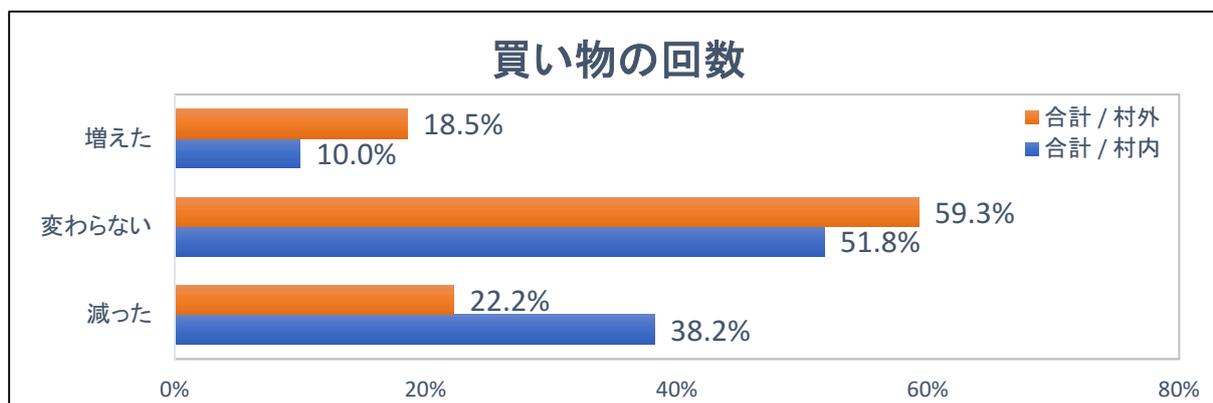
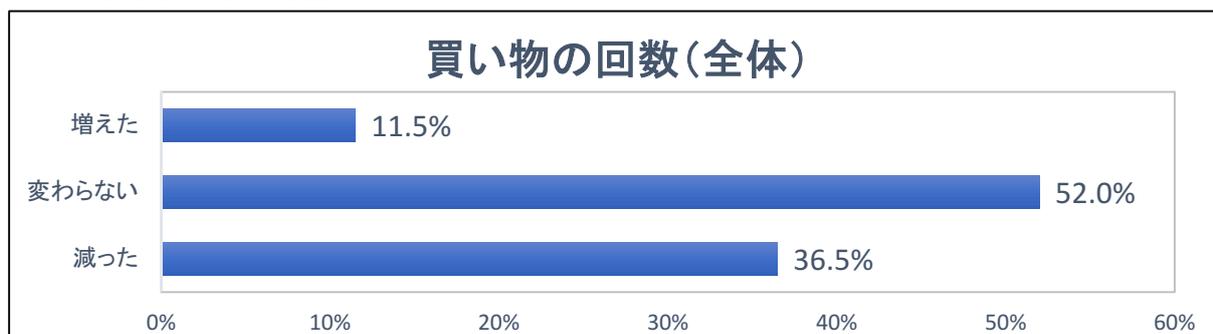
全体・村内ともに変わらないが最も多く、村外より約1.5倍多かった。

### (10) 外出する回数



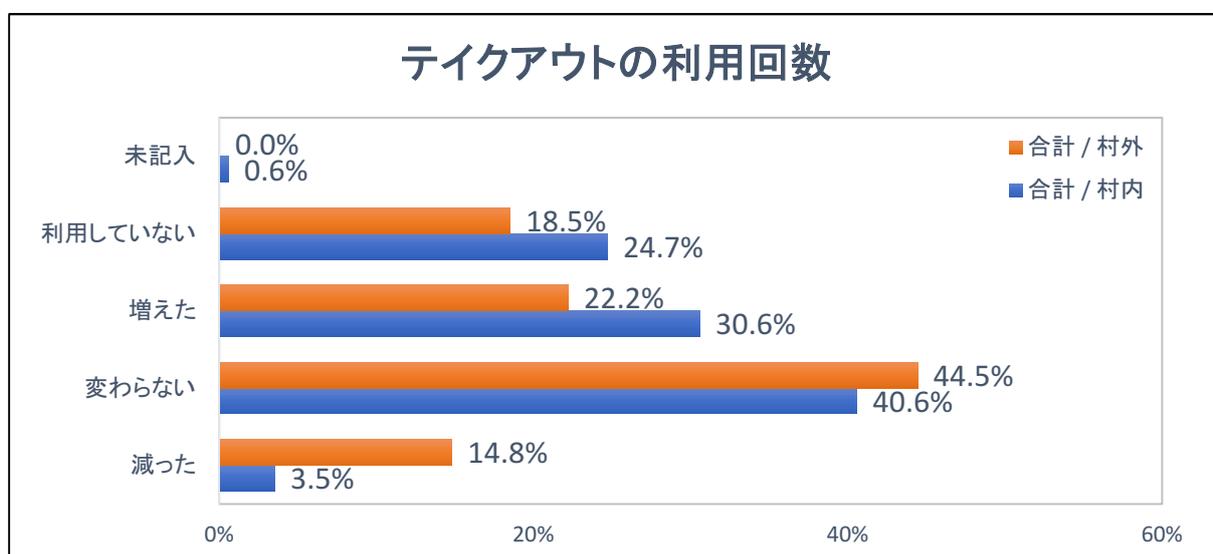
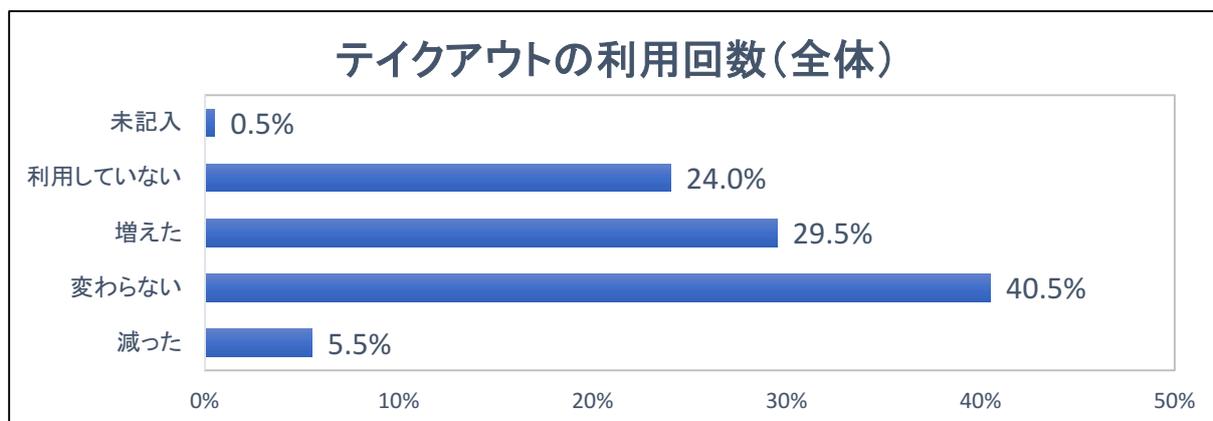
全体・村内とも減ったが最も多く、村外より約1.4倍多かった。

### (11) 買い物の回数



全体・村内とも変わらないが最も多いが、減った人は村外より約1.7倍多かった。

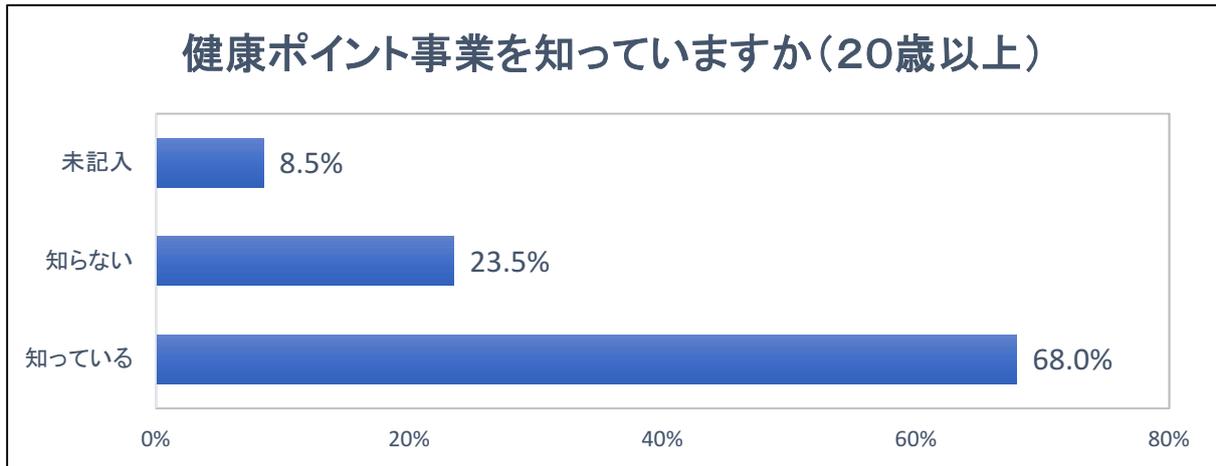
### (12) テイクアウトの利用回数



全体・村内とも変わらないが最も多く、増えた人は村内が約1.4倍多かった。

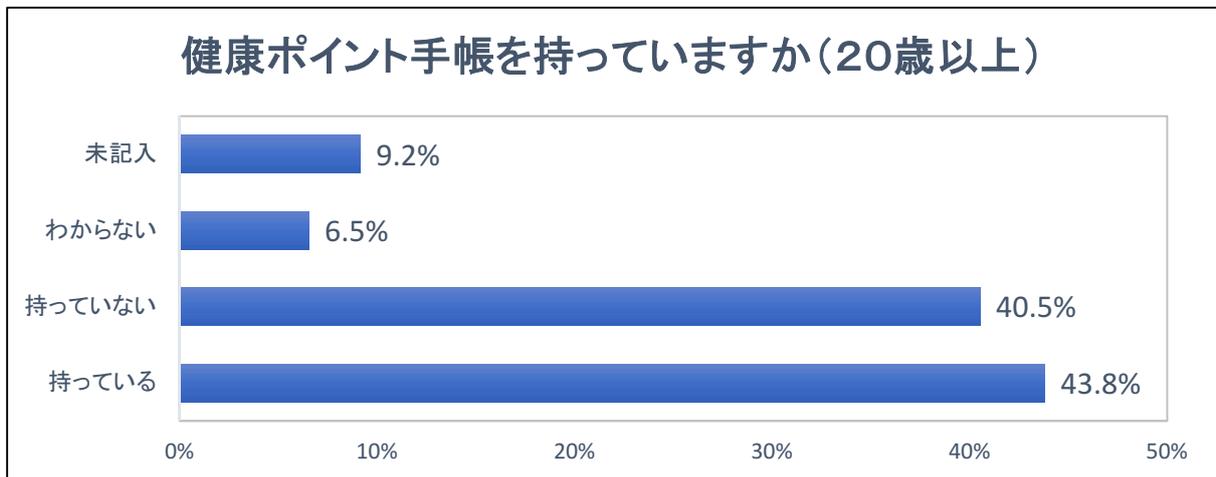
【住所が村内の方のみ】

(13) 日吉津村が実施している健康ポイント事業を知っていますか



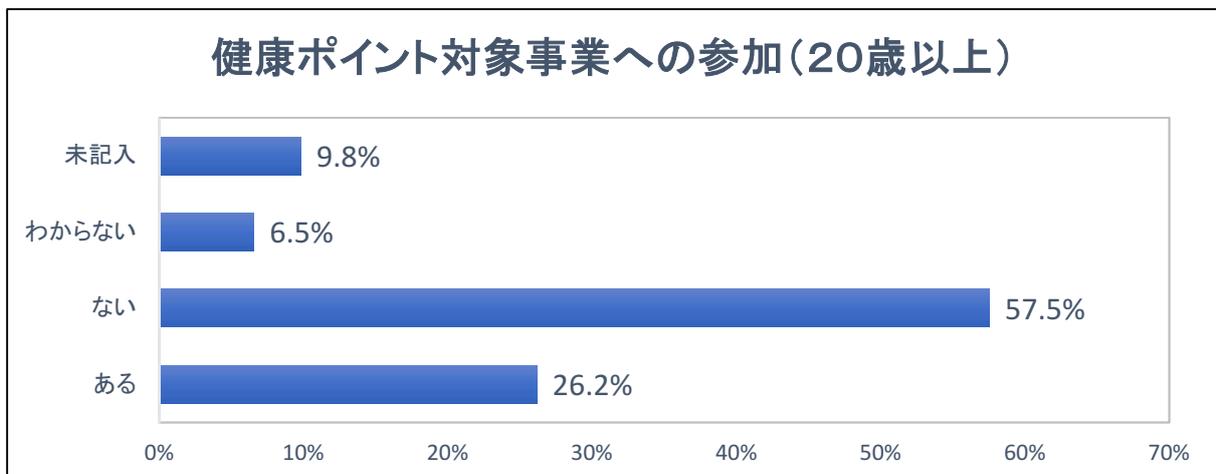
知っているが68.0%と最も多く、知らないの約3倍多かった。

(14) 日吉津村が配布している健康ポイント手帳を持っていますか



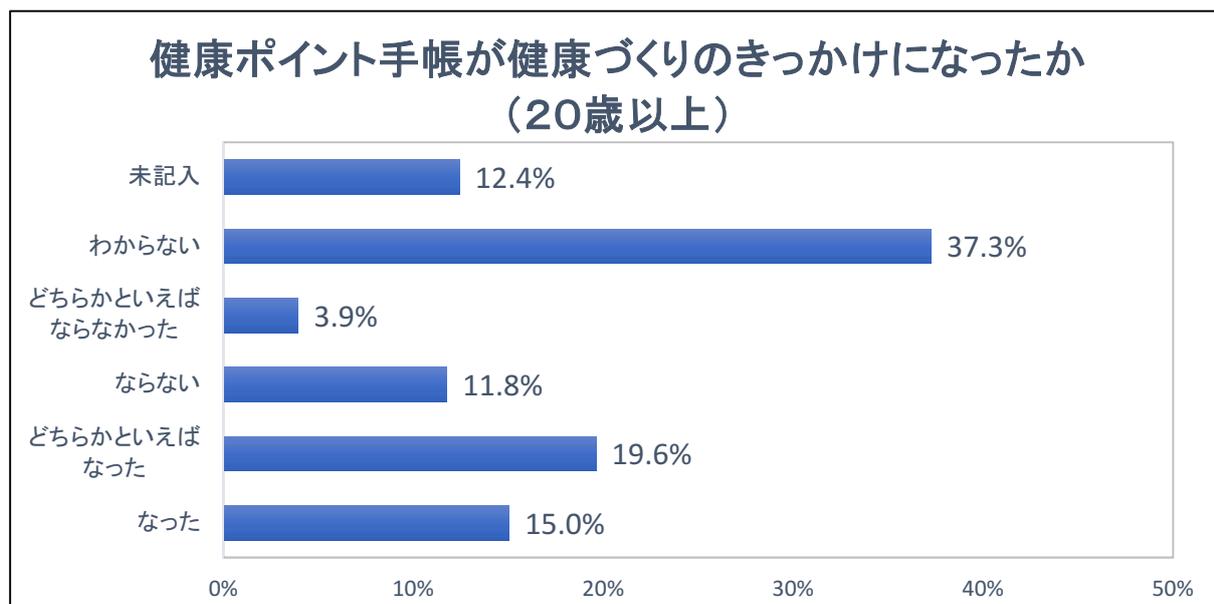
持っているが43.8%と最も多かったが、持っていないより3.3%多かった。

(15) 健康ポイント対象事業に参加等されたことがありますか



健康ポイント対象事業への参加がない方が57.5%と最も多く、参加がある方の約2.2倍だった。

(16) 健康ポイント手帳が健康づくり（運動や検診受診等）のきっかけになりましたか



わからないが37.3%と最も多く、なった・どちらかといえばなったを合わせると34.6%となった。

#### (17) 考察

健康への関心が増えた村内者は62.9%で、健康を意識される方が増えたのではないかと思われる。

外食の回数・頻度は減った人が多く村内者では57.6%、外出する回数も減った人が多く村内者では61.2%と、外食や外出を意識して制限された様子が見られる。

健康ポイント事業の認知度は、事業対象年齢の20歳以上で68.0%と7割近かったが、ポイント手帳所持者は43.8%と半数以下、対象事業への参加は26.1%と少なかった。健康ポイント手帳が健康づくりのきっかけになったかについては、なった15.0%、どちらかといえばなった19.6%で、合わせて34.6%となり、アンケート回答者の3人に1人は健康ポイント事業が健康づくりのきっかけとなっていた。

新型コロナウイルス感染症の流行により、健康に関心を持つ方が増えた状況はよい傾向だと感じる。健康ポイント事業の参加など健康づくりへの取り組みにさらにつながり、健康寿命延伸へと結び付けてもらえるよう、今後も正しい情報発信や情報提供できる健康づくり事業を進めていきたい。